

令和元年度 118期生 第3学年 進路シラバス (保護者用)

学習の指針(生徒)		主要行事	学習の概要と留意点	
4 基礎 力 養 成 期	<p>教科書をベースにすえ、授業の内容を一通り終わらせる。</p> <p>国数英を中心に基礎力の定着を図る。また、1・2年生次の学習内容をしっかりと復習しておく。</p> <p>部活動生は、最後の大会に向けて大変な時期であるが、家庭学習の時間をきちんと確保し、予習復習を行うことで、授業が受験勉強として生きるように努力すること。</p> <p>放課後課外では九大レベル以上の問題演習が中心となる。積極的な受講を望む。</p> <p>難関大学志望者は、この1学期間は、基礎力を完成し、夏場に応用・発展演習を行える態勢を確立すること。</p>	<p>課題考査 4/9・4/10 朝課外 4/23～7/18 放課後課外 4/24～7/12</p> <p>進研記述 4/22 進路希望調査①</p>	<p>1学期 学習態勢の確立⇒部活動からの切り替え 受験スケジュールの理解、進路指導計画(配布済み)の把握、学習環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎・基本の定着を図ることで、夏休み・2学期の学習の効果が必ず上がります。 難関大学志望生徒はより発展的な力をつけるとともに、弱点の克服に努める。家庭学習時間の確保。 <p>個人面談 大学の一般入試以外(公務員、就職、準大学、推薦・AO希望等)の希望確認。</p> <p>朝課外：希望者 4/23～7/18 7:30-8:20 ・文系：国語1・数学1・英語1・地歴1・公民1 理系：国語1・数学1・英語1・理科2</p> <p>放課後課外：希望者 火・水・金 16:10-16:50 16:55-17:45(90分) ※2学期も同様 月・木 (16:45-16:55(準備時間)) 16:55-17:45(50分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 記述対策を各教科でレベルを分けて行います。申込み期日厳守、遅刻欠席厳禁。 <p>進路希望調査①</p> <ul style="list-style-type: none"> 受験科目等を確認させることと、高い目標を持ち、学習の動機付けとさせます。 第1～3希望の組み合わせパターンや2次科目の整合性を考えさせます。 <p>進研マーク：国・数・英・理・地歴・公民</p> <ul style="list-style-type: none"> センター試験対応の本格的な模試。志望校も国公立4校+私立4校記入できます。 時間配分やマークミスや自己採点のずれに特に注意させます。 自己採点の練習も行わせます。 <p>実力考査① 2次科目の組み合わせで行います。 ・(進研)模試よりもかなりハードです。九大二次試験レベルの難易度に設定しています。</p> <p>夏季の希望模試案内・学校案内の入手法、オープンキャンパスの指導</p> <p>期末考査</p> <ul style="list-style-type: none"> 3年1学期までの定期考査の成績で仮評定(5段階)となります。(推薦や奨学金等に使用する) <p>進研記述：国・数・英・理・地歴・公民</p> <ul style="list-style-type: none"> 個別(2次)試験対応の模試で6月のマーク模試とドッキング判定が出ます。 A(合格可能性80%～)、B(60～80)、C(40～60)、D(20～40)、E(～20) 	
		<p>面談週間(5/9～5/14)</p> <p>中間考査 5/16～5/21</p>		<p>文化祭 5/31・6/1</p> <p>進研マーク 6/2</p> <p>実力考査① 6/7</p> <p>期末考査 6/26～7/1</p>
		<p>進研記述 7/6</p> <p>進路希望調査②</p> <p>保護者会 7/16～7/18</p>		
5 基礎 力 完 成 記 述 力 養 成 期	<p>国数英は教科書がほとんど終了し、これまでの学習をふまえた総仕上げの段階に入る。夏休みまでに国数英が仕上がれば、後の対策が非常に順調に進むことになる。</p> <p>また質・量ともに充実した学習が展開されなければならない。自習室や家庭でじっくり学習に取り組むとともに、苦手な分野の克服に力を入れる。</p> <p>問題演習のレベルもかなり難化してくる。この時期までに基礎を固め、記述力を養っていかないと、各オープン模試で厳しい判定が出る。徹底して教科書レベルの演習問題がこなせるようにする。また2次試験の過去問にもチャレンジし、弱点を確認すること。</p> <p>夏の午後課外では、希望者に対し2次試験対応の講座を準備する予定である。夏を制するものが受験を制する。</p>	<p>夏休み課外(前期) 7/22～8/6</p> <p>希望者対象模試開始 東大プレ(河合・駿台) 京大プレ(河合・駿台) 九大プレ(北予備・代ゼミ) 全統記述</p> <p>夏休み課外(後期) 8/22・8/23</p> <p>実力考査② 8/26・8/27</p>	<p>夏休み 志望校合格のために最も重要な時期です。計画と目標を持って臨ませましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定校推薦一覧を掲示します。指定校は毎年変更があります。したがって、指定校のみに頼るような進路希望はさせないでください。指定校の願書は学校にあるので、推薦確定後に渡します。 一般推薦やAOについては、各自で調べて担任へ申し出るように指導しています。必要書類(校内：出願願、志望理由書等)は期日を厳守して提出させます。願書は各自で大学に申し込みます。(AOは時期が早いので注意させる) 第1志望校の昨年度の問題は少なくともこの時期までには解かせます。 <p>希望者対象模試：各自で申込み(学校が窓口)</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏季は東大・京大・九大等です。 <p>夏休み課外：希望者 国・数・英・理・地歴・公民 50×4時限</p> <p>夏休み午後課外：希望者 ⇒ 申込み期限厳守、無断欠席等は名簿から削除</p> <ul style="list-style-type: none"> 1学期の放課後課外と同じく、教科毎にレベルを分け過去問等を利用して記述対策を行います。 1学期放課後課外⇒夏休み午後課外⇒2学期放課後課外⇒特編授業③が難関大対策の流れです。 <p>保護者会</p> <ul style="list-style-type: none"> 大学選択の諸条件等はこのときまでにご家庭で話し合って確認してください。 推薦・AO入試等はこの時点で確認します。 <p>オープンキャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> 各大学の実施一覧を配布しています。可能ならば参加。(費用・時間と効果を考える) 	

※ 申込等の手続き面での不備が多くなっています。「出願→受験→入学手続き」の際にミスがない様、丁寧に指導していきます。

平成31年度 118期生 第3学年 進路シラバス (保護者用)

	学 習 の 指 針(生徒)	主 要 行 事	学 習 の 概 要 と 留 意 点
9	<p>体育祭を転機にしっかり切りかえ、記述力の完成を目指した取り組みを行う。焦らず、自分が何をしなければならぬかをしっかり理解して学習に取り組むこと。</p> <p>10月から11月の記述模試・大学別プレテストに照準を定めた学習を行う。この結果を基に、12月の保護者会で、出願のパターンの確認を行う。</p> <p><u>2次試験に必要な教科の演習がますますハードになる時期であり、どうしても無理をしてしまうが、健康管理に留意し、規則正しい生活のリズムをつかむことが必要である。</u></p> <p>模試の判定に踊らされることなく、復習をしっかり行うことが大切である。</p>	<p>体育祭 9/7</p> <p>朝課外 9/10～12/19 放課後課外 9/10～12/19</p> <p>センター試験説明会 9/12</p> <p>進研マーク 9/14 進路希望調査③</p>	<p>2学期 ここからが苦しい時期です。生活面や食事に配慮してください。模試の結果に一喜一憂せず、弱点補強のステップにさせてください。ここまで結果が出ていなくても、あせりや苦言は禁物です。(安易な進路変更も)体育祭からの切り替えがポイント。2次対策中心(記述力完成期)となり、11月の大学別プレテストまでに完成を目指させます。</p>
		<p>中間考査 10/3～10/8 全統記述 10/19 大学別プレテスト本格化 九大プレ(北予備・駿台) 希望者</p> <p>進研記述 希望者 実力考査③ 10/23・10/24 進研マーク 希望者</p> <p>九大プレテスト(河合) 大学別希望者模試 全統マーク11/2</p> <p>期末考査 11/22～11/27</p> <p>特編授業① 11/28～1/17</p>	<p>朝課外：希望者 9/10～12/19 7:30-8:20 ・文系：国語1・英語1・地歴1・公民2 ・理系：数学1・英語1・理科2・地歴1</p> <p>センター試験出願(9月下旬) ・センター試験の願書は学校で配布します。出願も学校でまとめて行いますので、本校の締め切りを厳守させます。(全員分をまとめて出願しなければならないので、遅れた分は受け付けません) ・受験料を納入(銀行、郵便局)後、願書に受付証明書を貼付して担任へ提出します。</p> <p>実力考査②③： ・このテストの偏差値と順位を過去のデータと比較すると、可否の目安となります。(進路の研究)</p> <p>模試 9月末からは、毎週のように模範試験が実施され、希望者を対象とした大学別プレテストが組み込まれるようになります。11月からは、センタープレテスト等も入ってくるので、この時期までに基礎が定着していないと試験の消化不良を起こしてしまいます。 ・校外模試の受験教科について 進研マーク(9/14)：5教科型 全統マーク(11/2)：センター型 全統記述(10/19)：2次型 安易に教科・科目を絞り込んでしまわないように、志望校と照らし合わせる。</p> <p>大学別プレテスト：希望者 ・本番と思って受験できる態勢を整えさせます。 複数の業者が実施している場合、2社は受験しましょう。</p> <p>願書について ・願書取り寄せのカタログ等は全員に配付します。 ・インターネット出願も増えています。願書の有無等確認させて下さい。</p> <p>推薦入試対策 ・面接、小論文、志望理由書等。各自で進路担当に申し込みます。</p> <p>面接指導 ・前期日程で面接があるものは、各自で進路担当に申し込みます。</p> <p>受験の宿・チケットの手配 ・各自で申し込みます。</p>
10	<p>センターに向けての弱点補強を中心にマーク演習を行い、センターでの得点アップを目指す。文系は生物・化学・数学、理系は地歴と国語の弱点補強を中心にすべての教科の演習が行われることになる。ただし、<u>2次試験の配点が高い大学を志望するものは、並行して記述対策を進めていく必要がある</u>ので、センター対策は期末考査後からでよいであろう。</p>	<p>保護者会 12/17～12/19</p> <p>冬休み課外 12/23～1/6</p>	<p>センター試験の受験票は12月中旬までに学校に送られてきます。(試験会場も表記) 授業はセンター対策に切り替えます。⇒総得点を上げるためには、苦手教科への取組が重要です。難関大志望者は、記述対策も並行して行う必要があります。</p> <p>保護者会 ・出願パターンの確認、各教科・科目の進捗状況、体調管理、スケジュール管理等を確認します。 ・<u>私立大学の受験校はここで確定します。</u></p> <p>冬休み課外：理科地歴公民中心希望制 午前75分×3時限(時間の変更あり) センター対策中心です 午後90分×2時限(時間の変更あり)</p> <p>センター試験演習 ・年明けに2回実施します。第1回は、9日(木)・10日(金)に本番に近い時間帯で行います。 ・自己採点の練習等も最終確認します。(自己採点の結果に基づいて出願します。実際の得点と差があれば、正確な判断ができません！)</p> <p>保護者会 ・自己採点をもとに国公立大学の出願校を最終決定します。前中後期同時出願です。</p>
		<p>センター試験直前演習 1/9～1/15 センター試験 1/18・1/19</p> <p>特編授業② 1/21～1/31 保護者会 1/25・1/26 国公立2次試験出願 1/27～2/5 私立大学入試開始</p>	<p>3学期 センター試験の判定結果到着から出願まで1週間程度しかありません。出願パターンの最終確認ができるように、よく話し合っておいてください。私大受験は、スケジュールをよく確認して前期試験の学習への負担が少ないようにして下さい。出願は各自で行います。(学校で確認はしません！)出願後は迷わず、臆せず、自信を持って取り組ませましょう。</p>
11	<p>2次試験に向けて、受験に必要な教科にしばって演習を行う。大学の難易度別にコースを設定し授業を行うことになる。志望校の確定後、徹底して過去問を解いていき、対策を立てていかなければならない。過去のプレテストの問題などにも取り組んで、傾向が変わっても対応できる力を付ける。</p> <p>また本番と同形式での解答作業とこれまでの総復習を行っていく。</p> <p>前期試験終了後は、すぐに頭を切り換え、後期試験に備えなければならない。後期対策ができていない現役生は少数である。面接・小論文等は、日常から必要な情報を入手し、自分の考えを表現することができるようにしておくことが大切である。</p>	<p>特編授業③ 2/3～2/22</p> <p>特定大直前プレ(九大他)</p> <p>国公立前期試験 2/25・2/26 後期試験対策講座</p>	<p>特編授業③：希望者 110分×3 ・各教科志望大学に合わせたレベルでの2次試験対策です。 ・講座ごとに個別に選択できます。</p> <p>面接・小論文指導(申込制) ・個別に担当者を決めて指導します。前後期どちらかにでも面接・小論文がある者は必須です。</p> <p>前期試験 ・前日は必ず会場の下見をします。準備、交通手段や時間の確認も受験の一環です。</p>
		<p>卒業式 3/1 後期試験対策講座 国公立後期試験 3/12～</p> <p>追加合格連絡 3/28～</p>	<p>後期試験対策：希望者 ・最後まで集中させることが大切です。前期の発表までは後期試験に集中させます。 ・卒業式等の行事で、集中力を途切れさせないこと。 ・面接や小論文がある場合は、必ず指導を受けさせてください。 3月28日に追加合格の連絡(電話)があります。(本校でも過去に合格者有) ・万が一浪人することになっても、この時期に気を抜かないことが次のスタートに効果的です。</p>
12	<p>センターに向けての弱点補強を中心にマーク演習を行い、センターでの得点アップを目指す。文系は生物・化学・数学、理系は地歴と国語の弱点補強を中心にすべての教科の演習が行われることになる。ただし、<u>2次試験の配点が高い大学を志望するものは、並行して記述対策を進めていく必要がある</u>ので、センター対策は期末考査後からでよいであろう。</p>	<p>保護者会 12/17～12/19</p> <p>冬休み課外 12/23～1/6</p>	<p>センター試験の受験票は12月中旬までに学校に送られてきます。(試験会場も表記) 授業はセンター対策に切り替えます。⇒総得点を上げるためには、苦手教科への取組が重要です。難関大志望者は、記述対策も並行して行う必要があります。</p> <p>保護者会 ・出願パターンの確認、各教科・科目の進捗状況、体調管理、スケジュール管理等を確認します。 ・<u>私立大学の受験校はここで確定します。</u></p> <p>冬休み課外：理科地歴公民中心希望制 午前75分×3時限(時間の変更あり) センター対策中心です 午後90分×2時限(時間の変更あり)</p> <p>センター試験演習 ・年明けに2回実施します。第1回は、9日(木)・10日(金)に本番に近い時間帯で行います。 ・自己採点の練習等も最終確認します。(自己採点の結果に基づいて出願します。実際の得点と差があれば、正確な判断ができません！)</p> <p>保護者会 ・自己採点をもとに国公立大学の出願校を最終決定します。前中後期同時出願です。</p>